

令和6年12月26日



担当課	総務企画課
担当者	岡
電話	(073) 488-5102

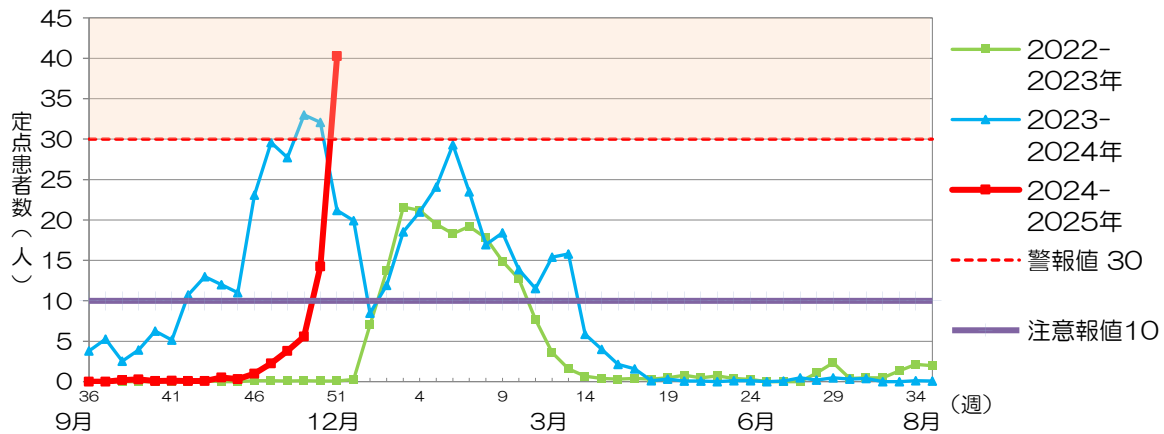
インフルエンザ 流行警報！！

和歌山市では、令和6年第51週（12月16日～22日）の感染症発生動向調査で、インフルエンザの定点あたり報告数が警報レベルの基準値（30）を超え、40.27人となりました。

今シーズンは11月中旬に流行入りし、12月に入ってから報告数が急増しています。学校の学級閉鎖等の報告も増加しており、今後も大きな流行の可能性が考えられます。年末年始を控え移動の多い時期となりますので、各家庭や滞在先において感染対策（手洗いや咳エチケット）を徹底していただきますようお願いいたします。

また、流行株については、A（H1）が引き続き多く検出されています。今後の発生動向にご留意ください。

《ここ3年における和歌山市内のインフルエンザの報告状況》



■和歌山市内の状況については…

和歌山市感染症情報センター
<http://www.kansen-wakayama.jp>



■インフルエンザにかからないために！

- ・ 外出後等の手洗いの徹底
- ・ 咳エチケット（マスクの着用など）の徹底
- ・ 適度な湿度の保持
- ・ 十分な休養とバランスのとれた栄養 などが重要です。



2024-2025
インフルエンザ予防啓発ポスター

■インフルエンザにかかったら！

- ・ 具合が悪ければ早めに医療機関を受診しましょう。
- ・ 安静にして、休養をとりましょう。特に、睡眠を十分にとることが大切です。
- ・ 水分を十分に補給しましょう。お茶でもスープでも飲みたいもので結構です。
- ・ 咳やくしゃみ等の症状のある時は、周りの方へうつさないように必ずマスクを着用しましょう。
- ・ 熱が下がっても、約2日間はウイルスが排出されていると言われています。熱が下がったからといって、無理して学校や職場等に行かず、自宅療養しましょう。また、人混みや繁華街への外出も控えましょう。